

令和3年第4回教育委員会定例会議事録

招集日時 令和3年4月21日（水曜日）午後1時30分開会／午後3時50分閉会

招集場所 加賀市民会館3階 15会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、宮永次長兼教育庶務課長、上出生涯学習課長、池端中央図書館長、
山下山中図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長
重谷教育庶務課リーダー

令和3年第4回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 去年の今ごろはどんな様子だったかなと、去年の手帳を見てみたんですけど、3月から学校の方は一斉休校ということで、4月はまずマスクが手に入らなくて洗いながら使っていました。去年の教育委員会でどんな話をしたかという、リモートでどんな授業ができるのか、子どもの健康観察をどうするのか、学力保障をどうするのかというようなことを話していたと思います。手帳の行事は中止ばかりで、連合運動会も中止で音楽会も中止で、スポーツ課関係の社会体育もすべて中止という、そういう時期だったかなと思います。

いよいよ今年度はいろんな行事も注意しながら結構復活してきたかなと思ったときに、今また第4波ということで、加賀市でもクラスターが起こって、ひょっとしたら前回以上に気を付けなければいけない、そういう状況かと思っています。変異株は子どもも罹患し、若い人も重症化する傾向があるということで、前以上に注意して、しかし正体がわかったので、まったく中止をするのではなくて、方法を工夫しながら注意してやっていく状況になったかなと思っています。学校の方にも注意喚起の通知を出しましたし、文化施設、体育施設にも細心の注意を払うようにということで通知を図って、ある程度、使用の制限をかけたところでもあります。このままなんとか収束して、学校、そして社会教育が復活できたらいいかなというふうに思っております。

先週からいくつか学校訪問をさせていただいているんですが、新年度の学校の雰囲気、1年生が明るく頑張ろうという活気ある学校の様子でした。この子ども達の元気がずっと続くように、教育委員会としてもバックアップしていけたらいいなと思います。ぜひ今年度もまたよろしく願いいたします。

それでは今年度第1回目の教育委員会ということで、事務局の方も人事異動がありましたので、異動のあった職員について自己紹介をさせていただきます。そのあとに教育委員の皆様にも自己紹介をさせていただきます。

それでは順番にお願いいたします。

○宮永次長 4月より教育委員会事務局次長兼教育庶務課長を拝命しました宮永と申します。教育委員会には8年振りに戻ってきて、1年間だけ経験がございます。あとはずっと観光におりました。わからないことも多いと思いますが、よろしく願いいたします。

- 上出課長 4月より生涯学習課長を拝命いたしました上出と申します。以前は財政課で財産係をしておりました。どうぞよろしくお願いいたします。
- 池端館長 4月より中央図書館の館長を拝命いたしました池端と申します。教育委員会関係は初めてですので、わからないことも多々ありますが、よろしくお願いいたします。
- 左古所長 4月から教育総合支援センターの所長に着任しました左古です。よろしくお願いいたします。
- 鳶崎課長 文化振興課の鳶崎です。よろしくお願いいたします。
- 重谷リーダー 教育庶務課の重谷です。昨年まで学校指導課におりました。よろしくお願いいたします。
- 山田教育長 それでは篠原委員からお願いいたします。
- 篠原委員 教育委員を拝命いたしましてから1期が終わって2期目に入っております。職務代理でもあります篠原と申します。よろしくお願いいたします。
- 疎委員 山代地区の教育委員をしております疎と申します。よろしくお願いいたします。
- 山下委員 教育委員6年目になります山下でございます。普段は山中温泉の白山神社の神主でございます。よろしくお願いいたします。
- 佐野委員 動橋と片山津を担当させていただいております佐野といいます。よろしくお願いいたします。
- 山田教育長 皆さん、今年1年よろしくお願いいたします。

それではさっそく議件に入ります。審議事項は6件あります。議案第9号、加賀市教育委員会における加賀市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例施行規則の設置（新設）について宮永次長お願いいたします。

- 議案第9号 加賀市教育委員会における加賀市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例施行規則の設置（新設）について
宮永次長 資料に基づき説明

- 山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。
- 篠原委員 加賀市は国に対して特別特区ということで、スーパーシティの申請をされたと聞いております。それに伴って今、この情報通信技術を活用した行政の推進ということで、条例を作っていきたいというお話だと思うんです。その中で主に出てきていますのは、いわゆる申請がスマホやパソコンでできる、あるいは身分証明がクロスIDを使ってできるというお話だったと思うんですが、例えば教育の分野、今GIGAスクール構想で1人1台の端末が子ども達にいき渡ってきていると思いますが、それに伴って様々な改革・改変がなされることが可能だと考えております。今はこれだけの範囲ですが、将来的には加賀市教育委員会としてどのようなかたちで、いわゆる情報通信技術を活用した運営をなさっていくのか、あるいはそれが子ども達の教育にどのように反映していくのか、展望がありましたら教えていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
- 山田教育長 宮永次長、お願いします。
- 宮永次長 今のところ具体的というところはないんですけれども、国の方に申請の届け出を

先だって提出したということで、今からヒアリングに入って、6月ごろに決まるということで、おそらくこれからその内容を踏まえてということになるかと思えます。やはりこのGIGAスクール構想という中で、デジタルの部分が非常に大きいと思えますので、子どもの教育のこともそうですが、例えば交通とか、地域と学校との交流の中でも、本来規制がかかっているようなところも随分緩和されていて、そんな中で規制が緩和されてできることというのをもう少し具体的に考えていくことになってくるかと思うので、もう少々そういった検討の時間をいただきたいと思えます。

○篠原委員　今はそういう状況だと思います。例えばこの80ページ余りの資料、これは印刷するのは大変だと思います。これから議会なんかではペーパーレスということを楽しみにしておりますので、例えば教育委員会の中でも検討して、ぜひいろんなところで情報通信技術を活用したことが目に見えるかたちで、市民の皆様にはわかっていただけるようなものを具現化していただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○山田教育長　他、ございませんか。

○山下委員　篠原委員さんに関連して、直接この案件に関わるものではないと思えますが、おそらく教育委員会としてというより、スマートシティ課の方でいろいろと構想が出ていると思えます。そこでスマートシティ課の未来構想の中で、教育委員会に関わるものがある程度見えているのであれば、次回の定例会でご報告いただければ有難いなと思えます。

○山田教育長　宮永次長、いかがですか。

○宮永次長　スマートシティの計画で今、新しい事業の概要も出ていますので、次回の定例会で資料として提出させていただきたいと思えます。

○山下委員　もうひとつ、教育委員会として、例えば学校指導課や生涯学習課からスマートシティ課の方へそれぞれ要望を出しているのか、いないのか。こういうことができないのかという協力・協同の方を探っていただければ有難いと思えますので、よろしく願いいたします。

○宮永次長　実は教育委員会としてスマートシティ課にそういった事業のことなどは上げていまして、それを取りまとめて短期・中期というかたちで、スマートシティ課の方で施策の方を立てていきますので、その内容はまたお示しますし、社会情勢も変わる中で、スマートシティの計画や施策も変わっていくので、その都度、その状況に応じたものということで、要望というか、事業計画を出していくかたちになると思えます。差し当たり、現状の計画・施策を今度の定例会のときにご報告させていただきたいと思えます。

○山下委員　ありがとうございます。これをスマートシティの協力の中で、教育委員会としてもGIGAスクール構想、5年先くらいのチャートとしてお示しいただければ有難いと思えます。すぐにはできないと思えますが、その辺の協力体制ができたのと、チャートとして1年後に何を、2年後に何をというようなかたちで示していただければ有難いと思えます。

○公下次長　今、山下委員さんからのGIGAスクール構想での学校での取り組みについてですが、ステップ1からステップ4まで年数を区切りながら、学校での使用状況を示しながら進めているところですので、また委員さんの方にもお渡しできるようにしたいと思えます。よろしく願いいたします。

○山田教育長　計画的に進めているということです。他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第9号、加賀市教育委員会における加賀市情報通信技術を活用した行政の推進

に関する条例施行規則の設置（新設）について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第10号、加賀市教育委員会事務局組織規則の一部改正について宮永次長お願いいたします。

- 議案第10号 加賀市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 新しい4条に加えられた企画官、マネジャー、リーダー等、こういった役職について非常に不明瞭というか、例えば政策官は何をするのか、企画官は何をするのかというのをちょっと教えていただければ有難いと思うんですが。

もうひとつ、教育庶務課の担当の中の（5）で、芸術を学術に変更しています。芸術はなんとなくわかるんですが、学術というと教育と差異ないような言葉のように感じます。教育と学術の定義というのをそれぞれどのように捉えているのか、教えていただければと思います。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 まず職名につきまして、政策官は局でいうと局長、局次長クラスで、政策に特化した業務を行なうという、役所でいうと部長・次長級クラスになります。企画官になりますと今度は部全体、局全体ではなくて課、室全体というところの企画、施策といったものを携わるということで、課の業務全般を見る課長職とは別に、特化した事業、与えられた企画任務を行なう職になります。マネジャーにつきましては、今マネジャーという職があるのはスマートシティ課だけでございます。課の中にまた課・室がありまして、そこに担当の職員がいて、その管理をするというところでのマネジャーです。いずれ市役所全体の局内の部署にもそういったマネジャーという職が入るかもしれませんが、今後そうなる可能性もあるということで、市の方の状況に応じてこれを加えているというものでございます。リーダーにつきましては、今市役所の中でグループ制というかたちで係をとっておりませんので、グループのリーダー、いわば係の長であって係長にあたるような職です。マネジャーに関しては、管理職だけではなくて、管理職以外の人も、職責に応じてなれるというようなことで、非常にわかりづらいかもしれませんが、役所全体がそういうもの変わったことに関して局の方もこれに準じてということになります。

学術につきましては、本来、市の中で学術ということが謳われておりまして、この修正ということ常々言われていたこともありまして、この際ということで修正したものでございます。

○篠原委員 関連してお願いいたします。31ページの表を見ていたんですが、この職の上下関係というのは上から順番ということで理解してよろしいでしょうか。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 概ねそういうかたちになりますが、表に丸が付いていると思うんですが、職種上主幹でもマネジャーという組織上の職名が当たる方もいますし、室長、館長、副館長は参事級でもあって、そこは逆転するかもしれません。ここについてはいろんな職種上の役職が当たる

ということになります。別の課では管理職ではない課長補佐級という職でマネージャーという方もいたりしますが、基本的には上からの順番にはなっています。

○篠原委員 課長さん以上が管理職になったんですか。

○宮永次長 課長は管理職でございます。あと館長、室長も管理職です。副館長は管理職になる場合があるということです。図書館では副館長は管理職ではないですけど、かつて九谷焼美術館の副館長は管理職だったということもございますので、そういうケースはあります。必ずしも組織上の職名で管理職ということではないです。

○篠原委員 参事以上が管理職と理解すればいいですか。

○宮永次長 はい。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第10号、加賀市教育委員会事務局組織規則の一部改正について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第11号、加賀市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部改正について宮永次長お願いいたします。

- 議案第11号 加賀市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部改正について
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第11号、加賀市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部改正について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第12号、加賀市教育支援委員会委員の委嘱について公下次長お願いいたします。

- 議案第12号 加賀市教育支援委員会委員の委嘱について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第12号、加賀市教育支援委員会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第13号、加賀市地区公民館の館長の任命について上出課長お願いいたします。

- 議案第13号 加賀市地区公民館の館長の任命について

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
それでは議案第13号、加賀市地区公民館の館長の任命について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。
続きまして議案第14号、加賀市スポーツ推進審議会委員の委嘱について田中課長お願いいたします。

- 議案第14号 加賀市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
それでは議案第14号、加賀市スポーツ推進審議会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。
以上で審議事項は終わります。
続いて報告事項に入ります。報告第9号、令和3年度教育委員会施策について、そして報告第10号、令和3年度教育委員会関係予算について、こちらは関係しておりますので、併せて説明をお願いいたします。宮永次長お願いいたします。

- 報告第9号 令和3年度教育委員会施策について
- 報告第10号 令和3年度教育委員会関係予算について
 - 宮永次長 資料に基づき説明
 - 公下次長 資料に基づき説明
 - 上出課長 資料に基づき説明
 - 池端館長 資料に基づき説明
 - 田中課長 資料に基づき説明
 - 鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 教育庶務課からお願いします。今年度、教育大綱及び教育振興基本計画改定の時期にあたっていらっしゃると思うんですが、具体的にはいつごろからどのようなかたちでされるのかということをお聞きします。

それから先ほどもお話がありましたが、総合教育会議がなかなか定着していないということで、ぜひ市長さんを交えた総合教育会議の定着化を図っていただきたいので、これからの予定がわかれば教えていただきたいです。

それから(7)の学校規模適正化の推進とあります。これは山田教育長が次長時代に大変ご

尽力なされて、いろんな学校の計画を出されたと思います。適正化に向けて進んできていると思うんですが、これから第2次の適正化の取り組みを行なうのか、行わないのか。第1次計画のままで当面は進めていくと思うんですが、そのことも合わせてどのようなかたちにしていくのか、そろそろ話し合いをしていかないといけない時期にきたんじゃないかと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 本来ならばこの委員会の方で、基本計画策定委員会の要綱の設置をお諮りするところなんですが、遅れておまして申し訳ありません。まずそういった要綱を策定しまして、委員さんも選定させていただいてという流れになります。今後は6回くらいの会議を予定しております。あとは Teach For Japan さん等々のご提案もいただきながら、官・民・学も連携した中でのしっかりとした大綱、そして基本計画の策定をということですので、もう早々にそういった計画も順次進めていきたいと考えております。

適正化については、統廃合のことも含めてですが、今度は校舎とか体育館の長寿命化も、いろいろ国の施策の中でも適正化を図りながら校舎を維持管理していくという面もあるので、今後の人口減少・少子化も含めて、新しい今の加賀市にあったものも必要かと思っているんですが、また教育長、局長、学校指導課とも相談しながら新しい計画を考えていきたいと思っております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 新しい教育委員会体制になって4年くらい経ちました。総合教育会議を市長と開催しなさいということなんですが、その内容について、市長と教育委員会のみで行なうものなのか。今GIGAスクール構想の中で、加賀市の場合は非常にこれに特化したスマートシティ課があるわけがございます。その辺を含めての総合教育会議が可能なのかどうなのか。もしわかりでしたら教えてください。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 市長も常に局とか部独自の事業や施策ではなく横断的にということで、当然スマートシティを進める中で、局に大きく関係するものもありますので、そういった施策の情報を収集するための検討会議とか勉強会議を、そこに市長が入るかは別にしても、教育委員さんと連携した開催もあってもいいのかなと思います。

○山下委員 総合教育会議のシステムがまだ若いわけがございますので、1歩進めた総合教育会議といったかたちで、ICT教育、GIGAスクール構想の大まかな流れというか、5年先の構想を見たいと思いますので、ご検討をお願いいたします。

○宮永次長 教育庶務課の目標の一番目が教育を軸とする地方創生の推進ということで、こちらに向けて、教育だけではなく、教育を柱とした地方創生を考えていく総合教育会議になるのかなという思いで、これは目標に新規で追加させていただきました。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 学校指導課でお願いします。まず具体的な取り組みの(6)教育支援員、スクールサポートスタッフ、部活動指導員等の適正配置ということで、去年の4名から6名に増員されたということで、大変有難いことだと思います。

それから(3)きめ細かな指導に対する非常勤講師の配置ということで、それにプラス加賀市では特別教育支援員の方が大変多く配置されてきていると思っています。先生方の多忙化改

善のために手厚い支援をしていただいていると思っておりますけれども、具体的には今年度、それぞれのところでどのくらい増えたのか、あるいは変わらなかったのかということをお教えいただきたいです。

そして(13)教育総合支援センターの活用とありました。課題の最後に、管理職等への指導の支援ということで、管理職支援の学校アドバイザーを置かれて、これも大変有難いことだと思っております。

それから日頃からお話していますように、いわゆるGIGAスクール構想ということで、ハード面では子ども達に1人1台の環境ができたんですが、それをどうにかたちで具体的に活かしていくのかというソフト面ですね。教育開発室との連携、教育開発室の先導的な研究が大変必要になってくるんじゃないかと常日頃思っております。そういうことについて具体的にはどのようなかたちでやっていくのか。例えば中核教員を宮城教育大学に派遣するというお話も先ほどあったかと思えます。ただ派遣するだけではなくて、どうにかたちで一般の先生方に波及させていくかが、非常に大きな課題になってくると思っておりますので、それも踏まえてどうにかたちで子ども達に反映していくか明確にならないといけないと思っておりますので、わかる範囲で結構ですのでお願いいたします。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 まず配置についてですが、支援員の数は昨年と同じでございます。ただ近隣の他市と比べても人数的には多く配置されており、全体の人数は増えておりませんが、最大の人数で行なっております。スクールサポートスタッフは特に人数の方は増えておりません。部活動指導員は今まで4人だったのが6人の配置を考えているということで、ただ人材を探す上で難しいところもありまして、今のところ5名の配置はできるようになっています。あとは学校とも調整しながら、残りをどういうところで効果的に入れられるかというのは検討していきたいと思っております。

そしてきめ細かな指導に対する非常勤講師についてですが、5名を考えておりましたが、クラスの状況でもう少し増えるような感じがあります。これは本当に学校の状況に合わせながら配置をしていきたいと思っておりますので、そういう点で予算も考えながらやっていきたいと思っております。

そして教育総合支援センターについてですが、学校アドバイザーというのは、今管理職が年齢も若く、経験値の面でもやはり支援を必要と感じています。宮本所長にこういうかたちで学校を周っていただきながら、管理職の相談を受けたり、学校の様子を伺ったりということで、今年度当初から学校を周っていただいております。

あとSTEAM教育等、研究開発室の職員の配置ですが、これから配置を充実させていく中で、今1人だけハーフという時間に入っている状況です。それを今年度なんとかかたちを作って進めていく上で、まず宮城教育大学の附属の方に派遣ができないかなと考えています。中核教員を中学校の方からですが、推薦をしていただいた方の中で勉強会をしたり、講演会をしていく中で、教育開発室を拠点にしながら、指導課とも連携をとりながら、中核教員の方には授業をしていただいて、それをまた皆さんにお返ししていくことも考えていく予定であります。

○篠原委員 教育開発室の職員の方がハーフという時間でしたが、どういうことですか。

○公下次長 今年度は1日勤務ではなくて、半日勤務のかたちになります。今まで常駐の方が

なかなか設けられなかったんですが、常駐で1名を設けたということになります。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 特別支援員の数を予算で見ると、小学校17名、中学校49名という予算が付いております。最大限でということですが、現状と見込みをもう一度説明いただきたいと思っております。

そして英語教育についてALT8名とありますが、小学校の方の英語の教育の現状について、英語の担任ではないですが、そういったかたちをとるような話も少し伺っております。その辺をお聞きできればと思います。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 教育支援の方は委員のおっしゃる通り、小学校17名、中学校49名となっております。今すべて入っているわけではございません。あと2名入れればすべて埋まるかたちになります。出来るだけ早めに配置はしていきたいと思っております。

ALTについて、時間数的には5、6年生と3、4年生の時間になり、そこはALTプラス英語指導助手の方を配置しながらになりますので、学校と時間割を調整してできるだけ学校の運営がうまくできるように入っていただいております。今、小学校の英語の専科教員も入っておりますので、その方が拠点の学校プラス派遣の学校に入って指導をするようになっておりまして、その助手というかたちで小学校にはすべて入っていただくようなかたちになっております。

○山下委員 小学校には英語の担任みたいなかたちの先生がほぼいらっしゃるということですか。

○公下次長 免許の部分などでできる方というのは決まっておりますので、足りないところに派遣しながら、あるいは学校の中には専科でそのままできる方もおられます。

○山田教育長 英語は必ず2名体制になっているということですね。英語が堪能な方が助手として入っているということです。

支援員に関しては、児童生徒数が昨年と比べて100人ほど減っています。子どもが減っている割に人数は変わらないので手厚くなっているということですが。

他、ございませんか。

○篠原委員 公的な中学校放課後かも丸塾や休日スクールを継続するということですが、昨年度は英検に特化したものやっていましたよね。具体的にはどのようなかたちでやられるのか。昨年と同様なのかお聞きしたいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 休日スクールは中学生の英語と、夏休みに中学生の英語と数学を中心とした補充、そして放課後かも丸塾の3つになります。昨年はコロナの関係で短縮等になりましたが、一昨年と同じようなかたちで今年度もやっていく予定であります。

○山田教育長 他、ございませんか。

○棟委員 デジタル化されて、いろいろタブレットやパソコンで子ども達の視力がちょっと心配な部分もあるかと思いますが、何か考えていらっしゃいますか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 昨年、市の方で子どもがICTを使うときの健康についてのガイド的なものを作

りまして、校長会等でもそのことはお伝えしてあります。30センチ離すとか、あるいは休むようにするなどはそのガイドブックにも書いてありますし、また具体的にも示して取り組んでいただいております。

○**疎委員** 授業中に先生が教えてということですか。

○**公下次長** それに気をつけてもらいながらやっていただいているということです。また学校便り等を通じて知っていただくようなことはしていきたいと思います。

○**山田教育長** 他、ございませんか。

○**篠原委員** 生涯学習課でお願いします。具体的な取り組みの中で、(6) コンピュータクラブハウス加賀の利便性の向上ということで、車の送迎というお話があったと思います。現在通っていらっしゃるお子さんの中からそういう声があったと先ほどご説明がありましたが、具体的に車で送迎となるといろいろと困難なことが出てくるだろうと想像されますが、強い要望があったのかだけ教えてください。

○**山田教育長** 上出課長、お願いします。

○**上出課長** 3月に実証実験というかたちで、スマートシティ課の方の事業で、送迎をタクシーで行なうという事業を行なったと引継ぎで聞いております。それを受けて今さくらの方に行かれる生徒さんなのですが、やはり地域的に偏りがあるとか、その実験が終わった後にこういった事業はもうないんでしょうかというお話がありましたので、こういうことも必要かなと思っております。細かいことはまだ決まっておりませんし、コロナ渦でもありますし、コンピュータクラブハウス加賀の方でも受け入れを制限しておりますので、今後、どのようなかたちでしたらいいかを考えていきたいと思っております。

○**篠原委員** コンピュータクラブハウスを利用する子ども達の数も増えてきていると思いますので、加賀市全域から便利に来られるために、このような取り組みをするのはすごくいいことだと思います。できれば自動運転みたいなことが、将来スーパーシティの中で出てくるんじゃないかと想像されますので、いわゆるICTの宣伝というか、さきがけとして検討していただきたいと思っております。

続いて図書館でお願いいたします。日頃から何度もお願いをしているんですが、図書館利用者の拡大というのは一番大事な目標だと思うんですが、具体的な取り組みの(7)未公開資料の整理、郷土資料デジタルアーカイブ化の計画とあります。それについて危機感を感じております。ひとつは昭和時代に大聖寺にたくさん新聞があつて、それがマイクロフィルムとして残っているんですが、それは放っておいたら劣化してしまいますので、早急にデジタル化していただきたい。それも踏まえて、図書館は従来から大聖寺藩の文庫の中でもいろんな「聖城怪談録」とか「芟憩紀文」とか、さまざまなものについてデジタル化をしていただいております。非常にわかりやすく、私自身は非常に素晴らしい取り組みだと感じております。それが実際にホームページに載っていますので、どなたでもダウンロードして手軽に読むことができます。大切な郷土資料が劣化して見られなくなると大変こわいので、その資料をデジタル化していただきたいということをお願いしたいと思っております。残念ながら予算資料を見ていると、これがどこにも具体的なかたちで表れていないです。一度にはできないので、毎年少しずつでもいいので継続的に、大切な郷土資料を散逸・紛失することがないようにご協力いただきたいと思います。これは意見です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 スポーツ推進課、オリンピック・パラリンピック関係でお願いします。聖火リレーのイベントの中に、2020年のときには千人謡構想がありました。今年は500人謡構想という話をお聞きしております。そろそろ聖火もまわってくる時期になってきているんですが、小学校6年生の子ども達を集めてやることの是非を危惧されていることもありますので、具体的にはどのように聖火ランナーのイベントを行なうのか、教えていただければと思います。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 オリンピック聖火リレー出発式の際に行なう千人謡プロジェクトにつきましては、開催が1年延期になる以前は、小学5、6年生約1,000人で実施する予定でございましたが、コロナウィルスの影響で1年延期になったことを踏まえて、元々能楽師の指導を受けて練習を行ってきた新6年生約500人で実施する予定としております。5月31日に実施することになるんですが、もう1ヵ月ちょっととなってきました。500人全員で謡を謡うこと自体が、オリンピック組織委員会のガイドラインと照らし合わせると、声を出してということをやめていただきたいという話になっており、ただし浴道上ではなく、市役所の中の敷地とか、そういったところで一部の児童によって声を出して披露することに関しては特に問題はないというお話になっておりますので、人数を縮小するかたちにせざるを得ないのかなと考えているところでございます。一部の代表者を選定したかたちで謡を披露して、その他の児童についてはせっかく一生に一度見られるか見られないかという聖火リレーの機会ではありますので、浴道に配置させていただいて、間隔を空けて、マスクを着用して、声を出さないようなかたちで拍手でランナーをお見送りするかたちにしたいということで、今検討しているところであります。近々これについても正式に公表できるのかなと思っているところですが、市長さんを含めて内容を協議しているところであります。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 文化振興課でお願いいたします。具体的な取り組みの中で、今年の3月末に加賀市が歴史都市に認定されましたよね。歴史都市の主管は都市計画課ですが、やはり文化振興課の方でもなんらかのかたちで歴史都市に関する取り組みというのは出てくるんじゃないかと期待していたんですが、見ているとそういった文言がないんですが、いかがですか。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 具体的な取り組みの中には歴史都市の取り組みは書いてはいないんですが、目標としても歴史的風致を守ってというのは今計画の中でも謳っていますので、これを目標として掲げまして、今後は指定文化財以外の古い建物を他部局と連携を取りながら活用していくというところと、あと伝統文化という面では、能の活動とかその辺をしていこうと思っています。

○篠原委員 具体的な取り組みの中で、例えば大聖寺城をどうするかたちでやっていくとか、江沼神社の庭園跡をどうやって整備していくのかとか、そういうことを載せるべきだと思っています。できれば具体的に取り組みを明記していただければ大変有難いです。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

では今年度は教育委員会はこのように進めていくということで、よろしくお願いたします。続きまして報告第11号、令和3年度学校訪問の実施について公下次長お願いたします。

- 報告第11号 令和3年度学校訪問の実施について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
続きまして報告第12号、令和3年度教育総合支援センターの新体制について左古所長お願いいたします。

- 報告第12号 令和3年度教育総合支援センターの新体制について
左古所長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
続きまして報告第13号、令和3年度外国語指導助手（ALT）の新規採用と配置について公下次長お願いいたします。

- 報告第13号 令和3年度外国語指導助手（ALT）の新規採用と配置について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
続きまして報告第14号、令和3年加賀市成人式の開催結果について上出課長お願いいたします。

- 報告第14号 令和3年加賀市成人式の開催結果について
上出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 皆さん本当にありがとうございました。お疲れ様でした。
これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 2部制が大変良かったんじゃないかと思います。他県では保護者などが参加されず見られなかった方が多くいらっしやっただので、例えばケーブルテレビとかYouTubeにその様子をアップしているところがあります。加賀市ではそのようなことは行われたんですか。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

○上出課長 今回の成人式に限ってはそのようなことは行なわれてはおりませんが、今後、そのようなことが必要ではないかという話は出ております。今後のことはまだ未定です。

○篠原委員 このような時代ですので、ぜひ多くの方々にそのような様子を見ていただくのも大切ですし、やはりケーブルテレビやYouTubeなどは市内の方、市外の方に幅広く加賀市をアピールするために大変良い方法だと思いますので、ぜひ前向きに検討していただきたいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。

○佐野委員 成人式に参加できなかった方に対して、記念品はお渡しはできているんですか。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

- 上出課長 参加された方も参加されなかった方も同様なのですが、今年度から記念品は差し上げておりません。アルバムについても参加された方の集合写真というかたちで販売されているのが実情なのですが、もしかすると参加されていない方でも購入できるかもしれませんが、すみません、詳細は把握しておりません。
- 佐野委員 記念品はなぜなくなったんですか。
- 上出課長 記念品はアンケートをとったようなのですが、欲しいものがないといいますが、皆さん欲しいものが今いろんな思考があるようで、記念品をもらってもなかなかお気に召してもらえないということで、なくてもいいという結論になったようです。
- 佐野委員 参加できなかった人は何もないという状態ですか。
- 上出課長 はい。成人式に参加した方への記念品とか、写真撮影も一部考えられますが、記念品については今年度から皆さんに差し上げておりません。
- 佐野委員 このような状況で参加できない人も多いのにちょっと寂しいかなと思います。
- 山田教育長 確かに会場に置きっぱなしにしてある記念品を集めるとかなりの数になったり、せっかく準備をしたのになど残念だなと思ったことはあります。
- 他、ございませんか。よろしいですか。
- 続きまして報告第 15 号、加賀市家庭教育推進会議委員の選任について上出課長お願いいたします。

- 報告第 15 号 加賀市家庭教育推進会議委員の選任について
上出課長 資料に基づき説明

- 山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
- 続きまして報告第 16 号、加賀市陸上競技場公認第 3 種継続について田中課長お願いいたします。

- 報告第 16 号 加賀市陸上競技場公認第 3 種継続について
田中課長 資料に基づき説明

- 山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
- 以上で報告事項は終わりました。
- 続いてその他に入ります。令和 3 年度石川教委連「定期総会」等への出欠について宮永次長お願いいたします。

- 令和 3 年度石川教委連「定期総会」等への出欠について
宮永次長 資料に基づき説明

- 山田教育長 よろしくお願いいたします。
- 続きまして教育 IT ソリューション EXPO・STEAM 教育 EXPO への参加について宮永次長お願いいたします。

- 教育 IT ソリューション EXPO・STEAM 教育 EXPO への参加について
宮永次長 説明

○山田教育長 では25日ということですのでよろしくお願いいたします。
続きまして次回教育委員会定例会日程について宮永次長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について
宮永次長 説明

○山田教育長 それでは5月27日木曜日、14時半からということで予定に入れておいてください。

それではその他のその他ということで何かございますか。

○宮永次長 急遽、皆さんにお配りしたんですが、加賀市健康福祉審議会等委員の推薦についてということで、任期が3年ということで、2年度までは障害者分科会の方が篠原委員、こども分科会の方が佐野委員でしたが、引き続きというかたちにするか、替わられるか。

○篠原委員 私は引き続きで大丈夫です。

○佐野委員 私も引き続きで大丈夫です。

○宮永次長 では引き続きということですのでよろしくお願いいたします。

○山田教育長 この際ですから委員の皆さんから何かございますか。よろしいですか。
それでは以上で第4回教育委員会定例会を閉会いたします。
御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。